



心と心でおつきあい

ますみ荘だより

masumisou news 2018



Contents

| | | |
|---------------|-------|------|
| 西日本豪雨災害 | | P2 |
| トピックス、給食室一口メモ | | P3 |
| フォトライブラリー | | P4～5 |
| ますみ喫茶でほっと一息 | | P6 |
| 先生も実習頑張っています！ | | P6 |
| 居宅介護支援情報 | | P7 |
| 事業報告・決算報告 | | P7 |
| インフォメーション | | P8 |

vol.
106

平成30年9月
(年3回発行)

西日本豪雨災害



特別養護老人ホーム
ますみ荘 施設長

小森 弥彦



(写真：山陽新聞社提供)

平成30年7月の西日本豪雨災害によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。又、被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をご祈念申し上げます。

西日本各地、岡山県内各所に大きな被害をもたらした今回の豪雨災害により、近隣地区である倉敷市真備町・総社市・高梁市などでは、甚大な被害を受けた施設が幾つかありました。私がこの目で見た、被災地及び被災施設の状況をご報告させていただきます。

各所で被害が発生した7月7日、総社市の施設から緊急要請を受けましたが、災害により道路網が分断され、通行不能の状態でした。翌朝には駆け付けることが出来ましたが、河川の氾濫による流木や瓦礫、濁流に押し流された車両、崩れ落ちた堤防や山々、浸水した家屋など、道中は目を覆うばかりの光景でした。やっとの思いで到着した施設でも、床上40cmの浸水被害があり、水は引いたものの、床一面に泥水が溜まっている状態です。ご利用者は全員無事ということで安心しましたが、ライフラインは全てストップし、アンテナの倒壊により携帯電話も繋がりにくい状況でした。他の施設の方も応援に駆け付け、共に現状把握と支援調整に努めました。

この他、真備町や高梁市の施設にも、職員と共に復旧支援に参りました。甚大な被害を受けながらも、施設長を先頭に、ご利用者のケアや復旧に向けて気丈に振る舞う職員の皆さんの姿に心を打たれました。ご利用者の不安に寄り添い優しく声掛けする姿、支援の方々に気を遣いながら共に作業する姿、その中には自宅が被災している職員さんもいらっしゃると聞きました。こうした施設長や職員の皆さんの想いや対応が、ご利用者の命を守り、全員を無事に導いたのではないかと思います。又、「もし当施設で同じような災害が起こった時、自分はどの行動すべきなのか!」、自分自身への重い課題に気づき、向き合う瞬間でもありました。

災害からしばらくは、全国の警察、消防、自衛隊、医療職や福祉職などの専門チーム、ボランティアの方々が被災地入りし、道路は大型車両や特殊車両が行き交い、空には数機のヘリコプター、サイレンの音、大勢のマスコミ等、物々しい状況が続きました。

少しずつ状況は変化し、平穏な日々に向かっていくように感じますが、復旧に向けての作業は今も続いています。住む家を失い、避難所や仮設住宅で生活されている方も多くいらっしゃいます。又、未だ復旧の目処が立っていない施設もあることを踏まえると、中長期的な視点で息の長い支援が求められる状況です。

今回の豪雨災害に於いて、当施設では緊急の物資支援、人的支援を行うとともに、被災施設のご利用者の緊急受け入れ、福祉避難所としての調整を日々行いました。施設の被害については、一部雨漏り等に留まり、ご利用者の皆様への影響もありませんでした。又、職員への直接被害も大きなものではなく全員無事でした。多くの皆様から心配の声を頂きましたことをこの場をお借りして御礼を申し上げます。

今回の災害を教訓にすべく、防災・災害マニュアルの見直しにも着手し、職員から多くの前向きな提案がありました。“災害に絶対はない”と考え、ご利用者、地域住民、職員の命と生活を守るべく、これからも取り組んで参ります。

Masumisou
TOPICS

ますみ荘トピックス

《 百歳のお祝い 》

ますみ荘のご利用者が、新たに百歳をお迎えになりました。誕生日当日、表彰状や銀杯の授与、花束の贈呈等がありました。ご自身で縫われた着物を身にまとい、最後は皆様へ立派な御礼の言葉も述べられました。お祝いの席に立ち合せて頂いたこと、職員も嬉しく感じています。



祝 百賀

高橋 かねよ 様 大正7年5月21日生



「備えあれば憂いなし!」



西日本豪雨災害では、県内外で甚大な被害が出ており、家庭や施設でも備蓄の重要性が再認識されています。災害の状況によっては、ガス、電気、水の全てが使用出来なくなることもあるので、日頃の備えが重要となってきます。

ますみ荘では災害が起こった場合でも、食事が滞りなく提供出来るように、災害発生時の献立を作成しています。また、災害時の停電を想定して非常電源を確保し、調理員にも周知徹底して、いつ停電が発生しても動ける体制づくりに努めています。ライフラインが全て止まった場合でも、ある程度の栄養量が確保できるよう、そのまま口に出来る物も備蓄として確保しています。

今回の西日本豪雨災害では想定以上の被害が出ています。今あるマニュアルや備蓄体制の見直しを行い、災害が発生した場合にも利用者の食の安全を確保出来るように今後も取り組んでいきます。



ふれあいまつり in ますみ荘



病院の日・看護の日

清心女子高校一日ボランティア体験



われら中島たんけんたい (社会見学)



七夕飾り付け



七夕演芸会 (子々の会)



盆供養



納涼盆踊り大会

『災害に関するトラブルにご注意を!』



大規模災害が発生すると、関連した消費者トラブルが発生する傾向にあります。また、被災地の復興に向けた義援金の募集が活発に行われる中で、公的機関・有名な団体や著名人を名乗り、義援金の募集を装った詐欺の事例も報告されています。修理や購入等に関しては契約後8日間以内であればクーリング・オフが可能です。勧められてもすぐには契約せず、義援金は正規の団体や振り込み先等であることを確認した上で送るようにしましょう。被災地に限らず、不審な訪問や電話を受けた場合ははっきりと断り、お近くの消費生活センター等へご相談ください。

消費者トラブル防止だけでなく、金銭管理や契約で不安がある方を支えるための制度として「日常生活自立支援事業」と「成年後見制度」があります。「日常生活自立支援事業」は社会福祉協議会と本人との契約に基づき、日常的な金銭等管理や福祉サービスの利用援助に限定して対応します。「成年後見制度」は本人に契約等の判断が出来なくなった場合、財産管理や生活全般の支援に関する契約等の法律行為を援助します。お困りのことやご不明な点がございましたら、市町村等ご相談窓口までお問い合わせください。

平成29年度 事業報告・決算報告

平成29年度の事業報告について、法人本部では、小出理事長新体制のもと、人事異動や役員会の仕組み変更、定款変更等について、適切に対応を行いました。

特養稼働率は入院者が多かったこともあり、前年度より減少してはいますが、短期入所事業は新規利用者の獲得に努め、増加傾向となっています。ケアの質に関しては、定期に施設内外の研修を継続。重度化対応、看取りケア、認知症対応、事故対策、医療・栄養管理、環境整備など多くの課題に対して検討を重ね、状況に応じて試行しながら、改善への結び付けを図っています。

居宅介護支援事業は、規定件数を維持し、利用者や事業所と密に連携しながら、安定したサービスを提供。

その他、地域連携、地域交流、災害対策、安全管理、職員処遇改善等も継続して行いました。

法人の決算については、別表により決算報告を行っています。なお、平成30年5月17日に監事監査にて、事業報告・決算報告共に適正であるとの監査報告を受けています。

資金収支計算書 (単位:千円)

| 勘定科目 | 収入 | 支出 | 当期資金収支差額 |
|-------------|---------|---------|----------|
| 事業活動による収支 | 570,905 | 517,168 | 53,737 |
| 施設整備等による収支 | 0 | 30,714 | △30,714 |
| その他の活動による収支 | 4,583 | 16,019 | △11,436 |
| 当期資金収支差額合計 | 575,488 | 563,901 | 11,587 |

事業活動計算書 (単位:千円)

| 勘定科目 | 収益 | 費用 | 当期活動増減差額 |
|-------------|---------|---------|----------|
| サービス活動増減の部 | 569,717 | 538,839 | 30,878 |
| サービス活動外増減の部 | 1,201 | 1,785 | △584 |
| 特別増減の部 | 0 | 180 | △180 |
| 当期活動増減差額 | 570,918 | 540,804 | 30,114 |

貸借対照表

(単位:千円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|---------|-----------|-------------|-----------|
| 流動資産 | 294,931 | 流動負債 | 61,876 |
| 固定資産 | 1,451,728 | 固定負債 | 146,487 |
| 基本財産 | 1,161,104 | 負債の部合計 | 208,363 |
| その他固定資産 | 290,624 | 基本金 | 310,342 |
| | | 国庫補助金等特別積立金 | 653,048 |
| | | 次期繰越活動増減差額 | 243,269 |
| | | 純資産の部合計 | 1,538,296 |
| 資産の部合計 | 1,746,659 | 負債及び純資産の部合計 | 1,746,659 |

ますみ喫茶でほっと一息

2階の食堂では午後から「ますみ喫茶」が開かれており、コーヒーの良い香りが漂っています。飲み物はコーヒー以外にも、ココアやオレンジジュース、夏にはアイス等、多彩なメニューを揃え、ご利用者に自由に注文して頂けます。時にはご利用者と家族と一緒に楽しんでいる姿も見られ、家族団欒の場所となっています。

ご利用者と一緒に「ますみ喫茶」で楽しいひと時を過ごしてみたいでしょうか。



先生も実習頑張っています!

ますみ荘は介護実習施設として、多くの実習生受け入れを行っています。実習生にとっては、介護の仕事をする上でとても大切なことを学ぶ機会ですが、実は施設側も教えるだけでなく、自分たちの技術を再確認できる、つまりお互いにとって有益な機会と言えます。また、「介護福祉士養成課程に係る教員介護実習」として、倉敷中央高等学校 福祉科の先生もますみ荘へ実習に来られています。自らの目標に取り組み、生徒がどんな気持ちで実習に臨んでいるのかを実体験することで、新たな課題を見つけました。そこで実習終了後、先生にインタビュー。『実習の感想を聞かせてください!』



利用者様が笑顔になるたびに、研修の達成感を得ることができました。今回学んだことを授業に活かしていきたいです。



職員の方々の専門性を学び、ケアの中に沢山の工夫があることを知りました。利用者様との交流が楽しかったです。

生徒たちが実習先で見る笑顔の意味を感じることができました。緊張する実習先で「本当に良く頑張っている」と、あらためて褒めたいです!



松本先生 福田先生 井上先生

実習・見学受入状況 平成30年5月～8月

実習

旭川荘厚生専門学院
 岡山学院大学
 ノートルダム清心女子大学
 岡山医療福祉専門学校
 順正高等看護福祉専門学校
 倉敷中央高等学校
 清心女子高等学校
 教育職員免許法による介護体験



ボランティアさん、お世話になります!!

平成30年5月～8月

- 中島小学校福祉委員会
- 水島工業高等学校
インターアクトクラブ
- 倉敷中央高等学校
- 大高校区愛育委員会・
aiの会
- 西阿知学区民生委員会
- PL倉敷 婦人会
- すみれ会
包布交換グループ
- すみれ会 散髪グループ
- 包布交換ボランティア
- よつばの会
- やよい会
- マリア会
- 極楽寺
- 倉敷天領ライオンズクラブ
- 全労済岡山推進本部
- 全労済ぐりんぼう倉敷
- 子々の会
- ミュージックセラピーの会
- 歌声ボランティア
- 交流ボランティア
- 洗濯ボランティア
(順不同 敬称略)

多くのご協力、本当にありがとうございます!

INFORMATION

これからの行事

10月

第37回ますみ荘運動会

11月

創立記念演芸会
大相撲11月場所星取り予想大会
秋の家族会行事

12月

もちつき大会
クリスマス行事
家族会役員会

1月

初詣
大相撲1月場所星取り予想大会

1階ロビーに行事案内を随時掲示していますのでご覧ください。

篤志御礼

- 5月 倉敷天領ライオンズクラブ 様
高橋 貞夫 様
個人1件
- 6月 個人1件
- 7月 個人2件
- 8月 個人1件

(個人情報保護規程により同意を得た方のみ氏名を掲載させていただきます)

ますみ荘ホームページのご案内

お知らせや行事など新鮮な情報を随時更新しています。ぜひご覧ください。

<http://masumiso.sakura.ne.jp>

ますみ荘

検索



表彰

- 全国老人福祉施設協議会感謝表彰
片山 尚子 (調理員)
- 中国地区老人福祉施設協議会表彰
美土路仁美 (介護副主任)
山下 光 (管理栄養士)



皆様の温かいご声援を
 よろしくお願い致します!

■ 第106号 ■

社会福祉法人 ますみ会発行

〒710-0803 岡山県倉敷市中島837-5
 TEL (086) 465-6565
 FAX (086) 465-8826
 E-mail: masumiso@mx3.kct.ne.jp
<http://masumiso.sakura.ne.jp>

特別養護老人ホーム ますみ荘
 ・施設入所 ・短期入所
 ますみ荘介護サポートセンター
 ・居宅介護支援

印刷 ササベ印刷株式会社